



28 AUGUST 2019, TOKYO, JAPAN 2019年8月28日 東京

 **The Global Fund**



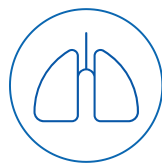
2002~2017の成果: 2700万人の命が救われました

2017年1年間の成果



17.5
MILLION

1750万人が抗レトロウイルス
剤でHIV治療を受けています



5
MILLION

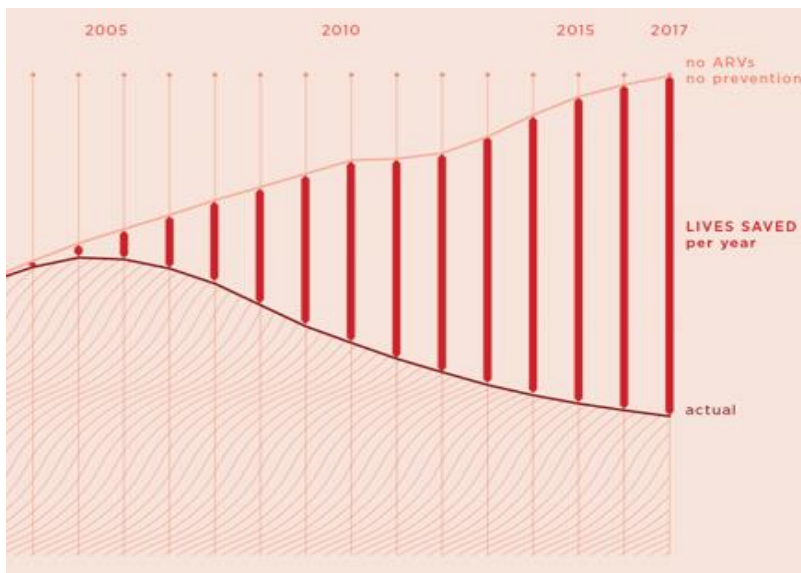
500万人が結核の
治療を受けました



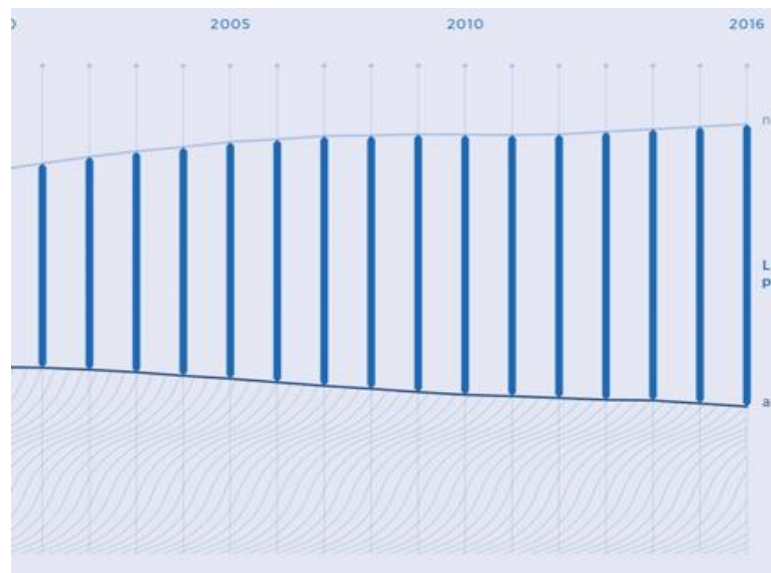
197
MILLION

1億9700万張の蚊
帳が配布されました

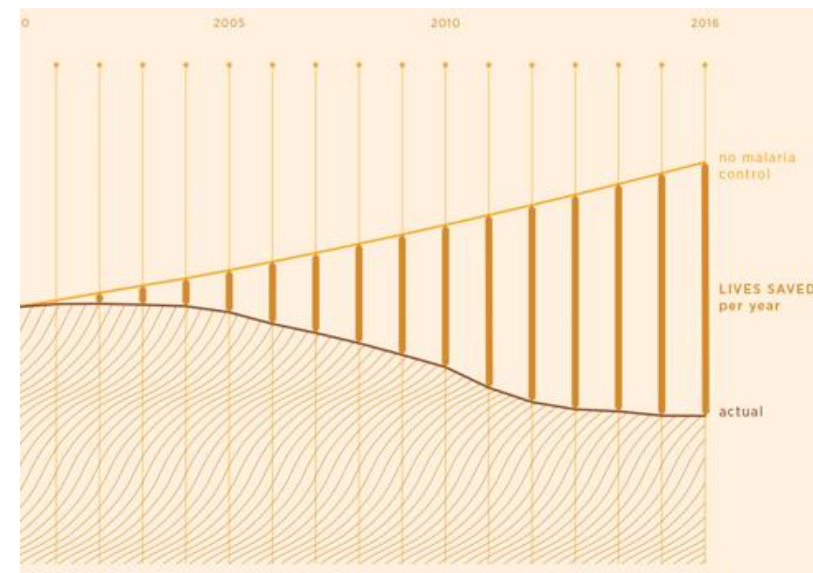
エイズに関連する死亡



結核による死亡

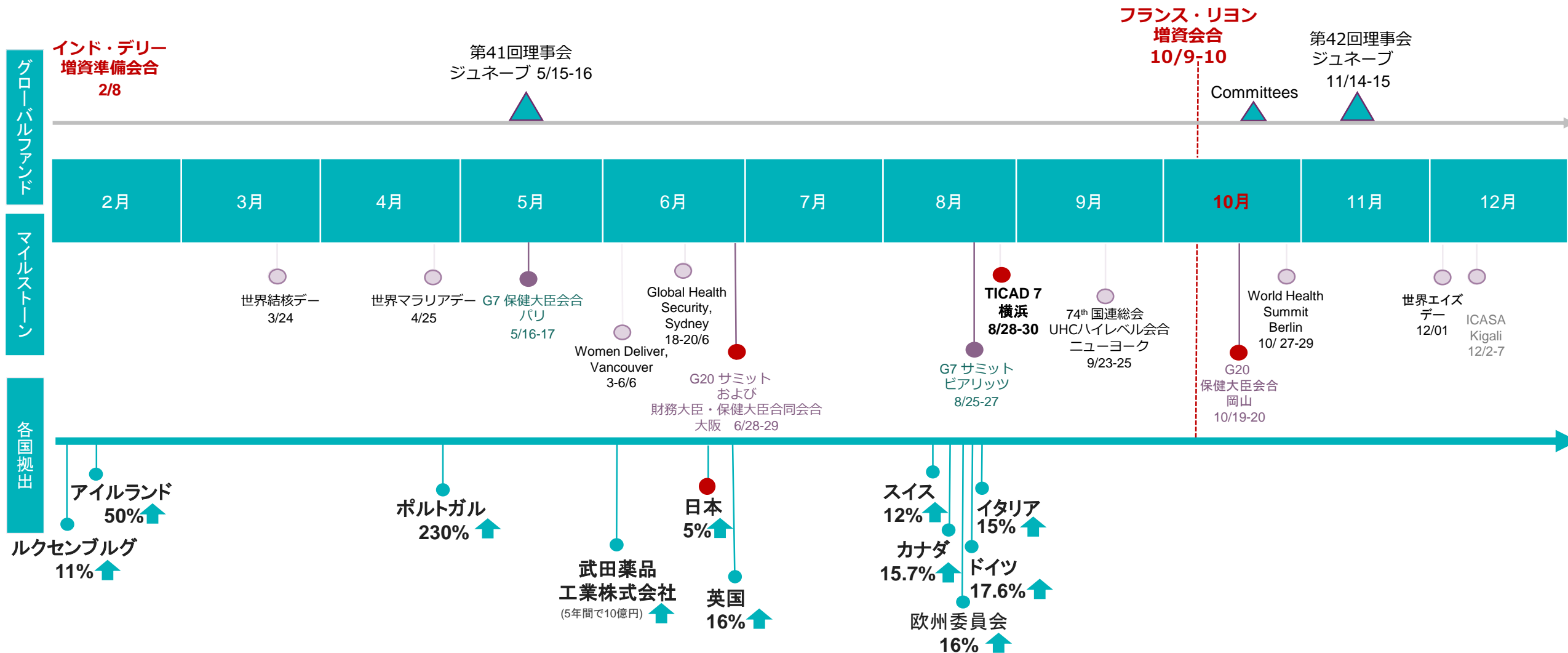


マラリアによる死亡



第6次増資：140億ドル以上を目標

これまで各国から表明されている誓約は、前回の第5次増資を大幅に上回る金額



流行終息に向けた軌道に乗せるために 2021~2023年の3年間に必要とする最低額 820億ドル

低中所得国の国内資金

460億ドル

2017-19年に比較し
48%増

グローバルファンド
以外の国際援助

230億ドル

2017-19年に比較し
同レベル

グローバル
ファンド

140億ドル

2017-19年に比較し
15%増

不足分

180億ドル

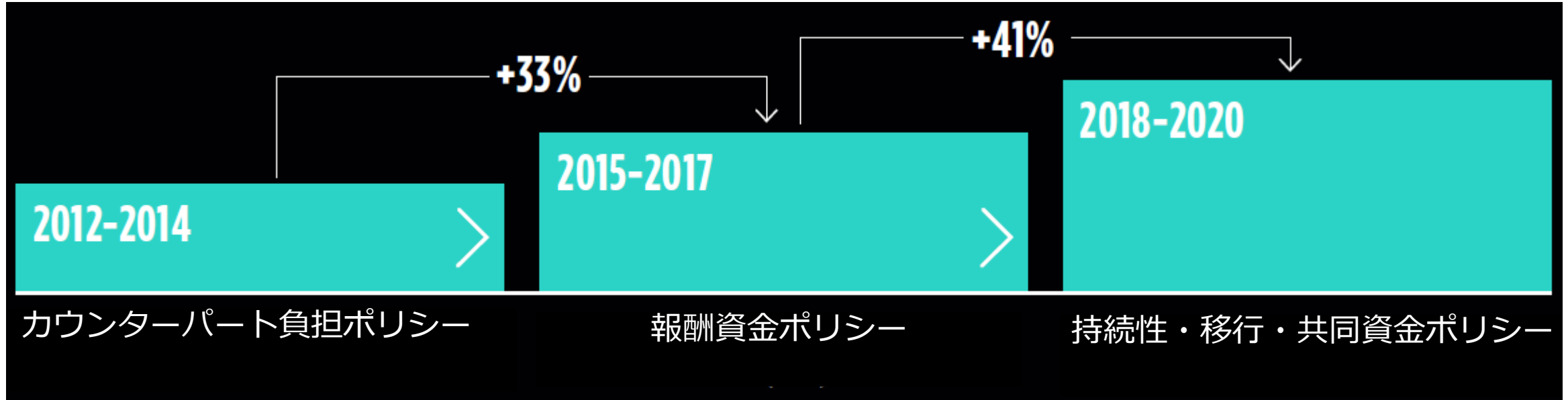
ニーズの82%をカバー

グローバルファンド2017-2022年戦略
目標を達成するための最低必要額

合計1010億ドル（約11兆円）

国際目標を達成する軌道に戻るために必要な最低限の金額
(WHO, UNAIDS, Stop TB, RBMによる決定)

グローバルファンドの「共同資金供与ポリシー」が触媒的な作用を果たし 低中所得国の国内資金が増加



- その国の所得カテゴリーに応じて最低限の国内資金の負担を求める

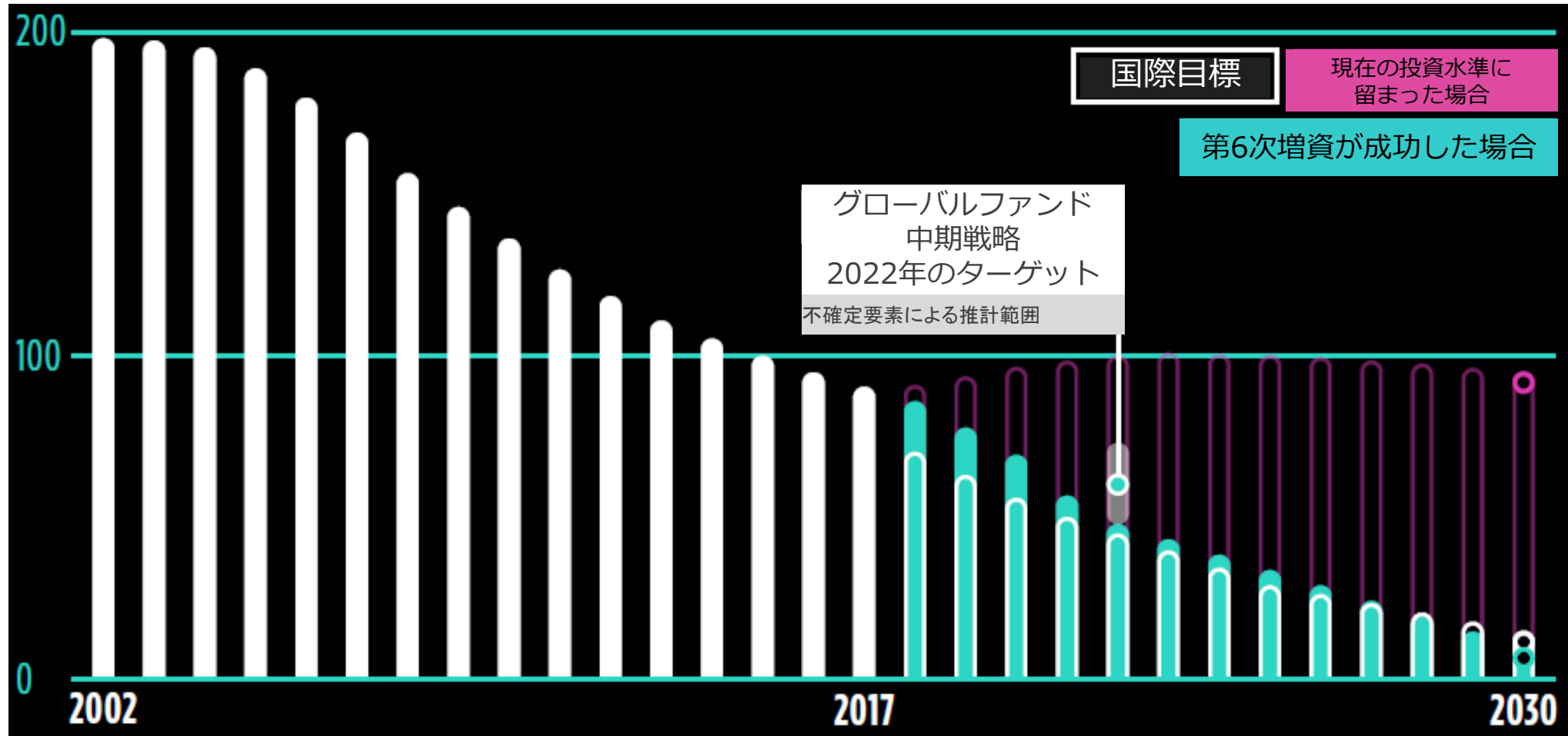
- GFが配分予定の資金の15% は、その国が国内資金を増額した場合にのみ配分する

持続性・移行・共同資金ポリシー：

- 持続性 (Sustainability)
- 自立に向けた移行 (Transition)
- 国内資金の増加 (Co-financing)

最低140億ドルを調達できれば、感染症との闘いを強化できる

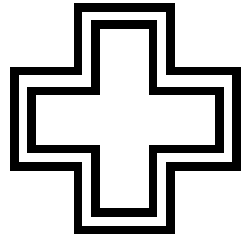
グローバルファンドが支援している国におけるエイズ・結核・マラリアによる死亡率（2015年を100に標準化した値）



強靱で持続可能な保健システムは、UHC達成の基礎



48%増加する見込みの国内資金と合わせ、グローバルファンドが140億ドルを調達できれば、以下のことが可能になります。



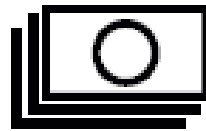
234 MILLION
2億3400万人の新規感染を防ぐ



1.3 MILLION
大感染症による死者数を、250万人(2017年)から、130万人(2023年)にまで減少



16 MILLION
1600万人の命を救う



\$19
1ドルの投資が、19ドルに相当する保健の進展と経済的利益を生み出す

HELP US SAVE

16 MILLION

MORE LIVES.

**STEP UP
THE FIGHT**

Thank you

